

## アプリケーション活用 課題1

### 【課題】

外国の選挙制度について調べ、どのように議員定数を配分しているのかを調査する。その方法を説明し、それに沿って Excel で各州・地域へ議員定数の配分を行う（計算する）。ただし、調べる対象は学籍番号毎に以下の通りとする。

Excel を用いる際、一つのシートに全てを記述する (sheet2 と sheet3 は削除しておこう)。表の形式は自由だが、見やすくわかりやすい表を作るよう心がけること。また、どの国のどの選挙制度についての表かがわかるように、左上の最初にそれを記述し、その下に「参考文献（選挙制度について調べた本・サイト、人口データをとってきたサイトなど）」をリスト形式で記述する。

なお、定数配分計算のポイントとなるセルのそれぞれに「コメント」機能を使って、計算方法や意味などを簡潔に記述すること。

### 【対象となる選挙制度】

- |                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| 1. アメリカ合衆国[二院制の下院] 小選挙区制 | →学籍番号下一桁「1」       |
| 2. イギリス[二院制の下院] 小選挙区制    | →学籍番号下一桁「0, 2」    |
| 3. ドイツ[二院制の連邦議会] 小選挙区制   | →学籍番号下一桁「3」       |
| 4. フランス[二院制の国民議会] 小選挙区制  | →学籍番号下一桁「4」       |
| 5. カナダ[二院制の下院]           | →学籍番号下一桁「5, 6, 8」 |
| 6. オーストラリア[二院制の下院]       | →学籍番号下一桁「7, 9」    |

人口や定数はなるべく直近のものを用いるのが好ましいが、手に入りにくい場合はその限りではない。

### 【参考文献】

- ★ 西平重喜「各国の選挙」木鐸社（2003）

### 【参考サイト】

- ★ 東京都選挙管理委員会「Let's スタディ選挙」－「外国の選挙制度」
- ★ 各国の選挙制度については「外務省」の「各国・地域情勢」で、それぞれの国の「基礎データ」がある程度参考になる。また、各国の「大使館」のページや「ウィキペディア」なども参考になる。
- ★ 各国の統計データは「総務省・統計局」の「インフォメーション」－「リンク集」－「外国政府の統計機関」から入手できる。

### 【提出期限・提出先】

- ★ 提出期限：5月30日（水）18:00 必着
- ★ 提出宛先：khotta@shonan.bunkyo.ac.jp